

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	当社の公式WEBサイトに掲載します。 (http://www.dainichi-net.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
定時株主総会	毎年6月中		
株主確定基準日	定時株主総会の議決権 配当 3月31日 3月31日	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
	その他必要がある時は、取締役会の 決議によってあらかじめ公告します。		

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
● 氏名、住所などのご変更 ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 配当金の受取方法、振込先のご変更	お取引の証券会社にお問い合わせください。	※みずほ信託銀行 証券代行部に お問い合わせください。
● 郵便物の発送・返戻に関するお問い合わせ ● 未払配当金に関するご照会	※みずほ信託銀行証券代行部 にお問い合わせください。	

※ みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル：0120-288-324 〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4

公式WEBサイトのご案内

公式WEBサイトでは「製品情報」や「お客様サポート」から「会社情報」までわかりやすくご案内しております。

また、株主・投資家の皆様には、当社をよりご理解いただくために、「株主・投資家情報」で決算短信や財務諸表など各種資料を掲載しております。

<http://www.dainichi-net.co.jp/>

ダイニチ 検索



ダイニチ工業株式会社
〒950-1295 新潟県新潟市南区北田中 780 番地 6

DAINICHI

ダイニチ工業株式会社

株主通信

第52期 上半期のご報告

平成26年4月1日～平成26年9月30日



【証券コード：5951】

企業理念 -わが社の方針-



常に新しい技術を生み出し
私達が心から誇れ
お得意が安心して販売でき
使用者にいつまでも愛される
よい商品をつくる

新しく生み出す技術を核に役立つ製品を開発するとともに、販売して下さる小売店様を大切にし、お客様には長く愛情を持って使い続けていただきたい。

こうした思いは、当社の全ての仕事を支える基本理念となっています。

目次

トップメッセージ	1
当第2四半期の概況	2
特集	
お客様の生活を支えるダイニチのモノづくり	3
ダイニチの地域とのかかわり	4
貸借対照表 / 損益計算書 / キャッシュ・フロー計算書 / 株価の推移	5
会社概要 / 株式の状況	6
株式メモ・公式WEBサイトのご案内	裏表紙

Top Message トップメッセージ



代表取締役会長
佐々木 文雄



代表取締役社長
吉井 久夫

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益は改善に足踏みがみられるものの設備投資は増加傾向にあり、雇用情勢も着実に改善しておりました。また、個人消費は持ち直しが続き、景気は一部に弱さみられるものの緩やかな回復基調が続いておりました。

こうしたなか当社は、お客様にとって本当の快適とは何かを考えた商品開発に取り組んでまいりました。

主力事業であります石油暖房機器では、国内の自社工場での生産による迅速な商品供給力と、安心して商

品をお使いいただくための品質保証体制がお客様に評価されて業界で確たる地位を築いております。

また、加湿器におきましても当社の供給体制やアフターサービスが評価されて、2003年の生産開始より累計生産台数は150万台を超えました。

当第2四半期会計期間は、石油暖房機器及び加湿器は商品導入期にあたるため売上は僅少であります。石油暖房機器の海外販路の拡大、及び国内販売において高付加価値商品の順調な出荷により、売上、利益ともに前年同期実績を上回りました。

なお、家庭用燃料電池システムにつきましては、平成26年10月10日付「家庭用燃料電池システムの受託生産終了に関するお知らせ」とおり、委託元であるJ×日鉱石エネルギー株式会社が自社開発・生産を終了する決定を受け、生産を終了することといたしました。本件による平成27年3月期の業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

平成26年11月

当第2四半期の概況

当第2四半期累計期間の業績は、売上高は48億3百万円(前年同期比116.2%)、営業損失は4億31百万円(前年同期比1億88百万円減)、経常損失は3億48百万円(前年同期比1億80百万円減)、四半期純損失は2億36百万円(前年同期比1億17百万円減)となりました。

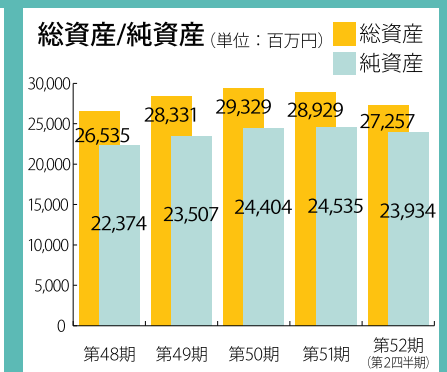
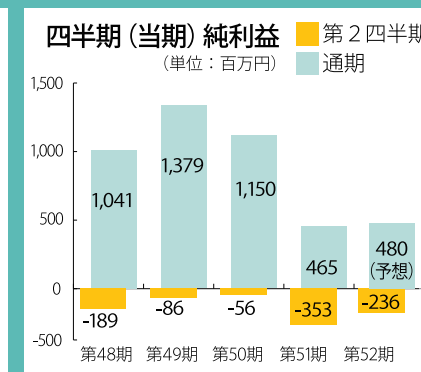
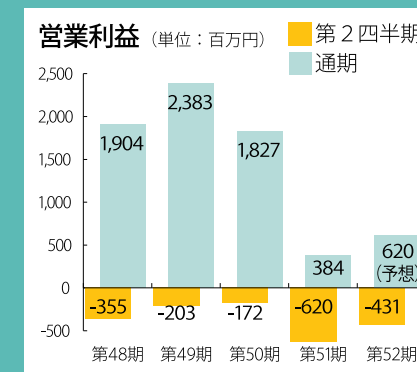
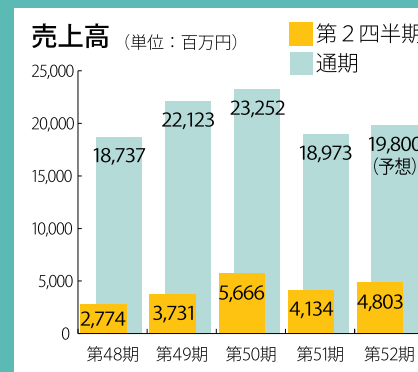
通期の見通し

第52期におきましては、売上高198億円、営業利益6億20百万円、経常利益6億40百万円、当期純利益4億80百万円を見込んでおります。

業績は原油価格の動向や冬期の気候条件などに影響されますが、当社製品への期待は根強いものがあると実感しております。

通期目標の達成に向けて全力で取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト



特集 お客様の生活を支えるダイニチのモノづくり

エネルギーコストの上昇を背景に省エネをより重視するニーズに応え、今年度の家庭用石油ファンヒーター、加湿器ともに省エネ性に優れた製品をご提供します。

家庭用石油ファンヒーター 灯油のムダを抑える『Wエコモード』を搭載



当社が行っている製品アンケートでは、エコ機能を重視するニーズが年々高まってきていることがわかりました。

この背景より、人の動きを感知して火力を調節する『省エネセンサー』と、季節に合わせて燃焼量をコントロールする『ecoおまかせモード』で灯油のムダを抑える『Wエコモード』を、ハイグレードタイプである「SDX」「SLX」の2タイプ7機種に搭載し発売いたしました。

商談でも評価が高く、この冬に向けての期待が高まっています。

加湿器 500mL/h クラスにエコモータを採用。さらに省エネに。

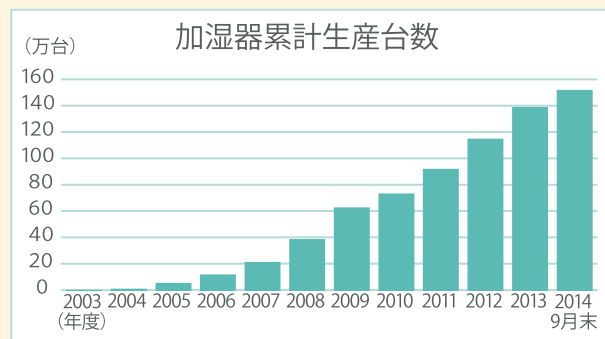
500mL/h クラスのHD-5014、HD-RX514のモータを700 mL/h クラスに使用している高効率モータ『エコモータ』に変更。『eco モード』運転時の消費電力を従来機に比べ56%の省エネを実現しました。

また、加湿器は8月に累計生産台数150万台を突破いたしました。今後とも市場ニーズに合った魅力的な製品の開発とタイムリーな市場投入により、製品ラインナップの充実を図ってまいります。



eco モード運転時の 1カ月の電気代	
従来機 (消費電力 25W/25W)	約 162円
HD-RX514 HD-5014 (消費電力 11W/12W)	約 71円
【条件】 1日8時間 × 30日運転 電気代 27円 / kWh (税込) 50Hz の場合	

56%
省エネ!



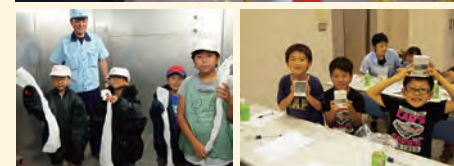
特集 ダイニチの地域とのかかわり

ダイニチでは、地域社会との共生の中で、地域に貢献できる企業でありたいと考えております。今年度行った2つの取り組みについてご紹介します。

従業員の家族を会社に招待 「子ども参観日」を開催

「働く姿を見てもらい、仕事に対する家族の理解を深めてもらうこと」、「子どもたちに『モノづくり』の大切さや楽しさを知ってもらうこと」を目的として、従業員の家族を対象とした「子ども参観日」を8月に実施しました。総勢64名の参加者に加え、県内各メディアの取材も入り、大賑わいの一日となりました。

子どもたちからは「お母さんがお仕事をしているところがかっこよかったです」、引率した保護者からは「本当に『みんなで幸福』になって仕事をしましょう!!」ということが感じられて、嬉しいひとときでした」などの嬉しい感想をいただきました。



●工場見学以外にも、開発部門の実験施設（マイナス20度の恒温室）なども見学。また、モノづくり体験コーナーではファンヒーター型貯金箱を工作しました。

女子バスケットボール 新潟アルビレックスBBラビッツ と契約締結

10月に新潟市にホームを置く、女子バスケットボールチーム「新潟アルビレックスBBラビッツ」とオフィシャルスポンサー契約をいたしました。

当社は、アルビレックス新潟(サッカー)、新潟アルビレックスBC(野球)、新潟アルビレックスBB(男子バスケットボール)ともスポンサー契約を結び、スポーツを通じて従業員や地域へ感動や楽しみなどを提供し、新潟がより元気になってほしいと願っております。



●契約書を手にする田村 常務取締役営業部長（右）と新潟アルビレックスBBラビッツの星 希望主将(左)

貸借対照表

(単位:千円/千円未満切捨)		
	当第2四半期 会計期間 平成26年 9月30日現在	前事業年度 平成26年 3月31日現在
流動資産	18,715,097	21,284,851
固定資産	8,542,808	7,644,638
有形固定資産	6,989,831	6,105,062
無形固定資産	78,789	80,586
投資その他の資産	1,474,186	1,458,988
資産合計	27,257,905	28,929,489
流動負債	2,052,968	3,136,800
固定負債	1,270,869	1,257,435
負債合計	3,323,837	4,394,235
株主資本	23,711,060	24,326,261
評価・換算差額等	223,008	208,992
純資産合計	23,934,068	24,535,254
負債純資産合計	27,257,905	28,929,489

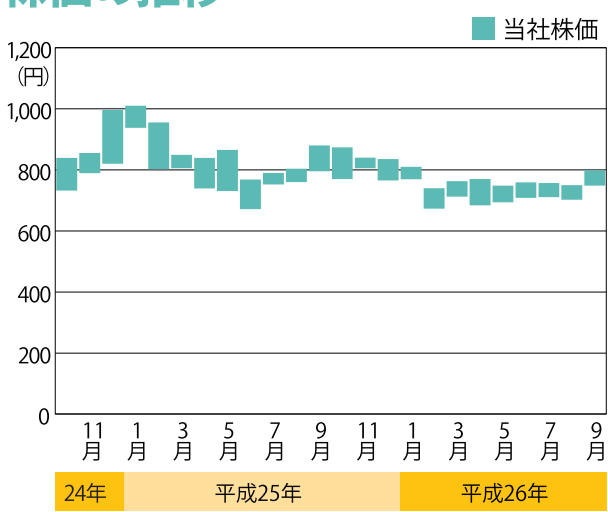
キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円/千円未満切捨)		
	当第2四半期 累計期間 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成25年4月1日 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,404,409	△ 4,707,555
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,219,043	△ 633,651
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 389,053	△ 388,652
現金及び現金同等物に係る換算差額	134	42
現金及び現金同等物の増減額	△ 7,012,372	△ 5,729,817
現金及び現金同等物の期首残高	12,076,418	10,000,540
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,064,046	4,270,723

損益計算書

(単位:千円/千円未満切捨)		
	当第2四半期 累計期間 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成25年4月1日 平成25年9月30日)
売上高	4,803,673	4,134,578
売上原価	3,356,403	3,014,621
売上総利益	1,447,269	1,119,957
販売費及び一般管理費	1,878,818	1,740,386
営業損失(△)	△ 431,548	△ 620,429
営業外収益	83,456	91,169
営業外費用	737	64
経常損失(△)	△ 348,829	△ 529,324
特別損失	1,719	25,395
税引前四半期純損失(△)	△ 350,549	△ 554,719
法人税、住民税及び事業税	10,000	8,000
法人税等調整額	△ 124,328	△ 209,019
四半期純損失(△)	△ 236,221	△ 353,700

株価の推移



会社概要 / 株式の状況

会社概要

平成26年 9月30日現在

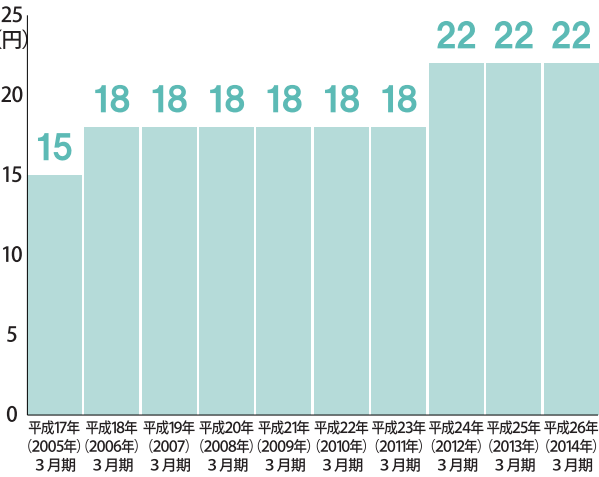
社名 ダイニチ工業株式会社
英文社名 Dainichi Co.,Ltd.
本社 〒950-1295
新潟県新潟市南区北田中 780 番地 6
設立 昭和 39 年 4 月 1 日
資本金 40 億 5,881 万円
従業員数 515 名

株式の状況

平成26年 9月30日現在

発行可能株式総数 54,767,100 株
発行済株式の総数 19,058,587 株
(自己株式1,374,759株を含む)
株主数 4,292 名

1株当たりの配当金の推移



大株主（上位10位）

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
有限会社ビー・エッチ	1,841	10.41
一般財団法人 佐々木環境技術振興財団	1,440	8.14
株式会社ダイニチビル	1,361	7.70
ダイニチ工業従業員持株会	1,161	6.57
株式会社第四銀行	850	4.81
吉井 久夫	570	3.23
佐々木 文雄	560	3.17
吉井 久美子	556	3.15
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	533	3.02
渥美 るみ子	391	2.22

(注) 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(1,374,759 株)を除いて計算しております。

所有者別株式比率

